

盛岡看護医療大学校 ディプロマ・ポリシー

◆ 柔道整復学科・鍼灸学科

1. 柔道整復師、鍼灸師として必要な知識及び技能、並びに、豊かな人間性と倫理観・道徳心を身につけている。
2. 医療人としての誠実さ、患者様を思いやる心を身につけている。
3. 医療の現場で円滑にコミュニケーションがとれ、患者様に信頼される行動をとることができる。

◆ 看護学科

1. 命の尊さと生き方を尊重し、全人的に人間を理解できる。
2. 人を思いやり、人の痛みや苦しみ、悲しみ、喜びを共感することができる。
3. 人々の多面的な価値観を尊重し、専門職業人としての倫理的判断に基づいた行動をとることができる。
4. 看護の対象者のニーズ、健康上の課題を把握し、科学的根拠に基づいた看護が実践できる。
5. 対象者の健康状態やその変化に応じて、健康の保持・増進・疾病の予防、健康回復に関わる看護を実践できる。
6. 地域の特性をふまえ、地域住民のニーズに合わせ、多様な場で生活する人々への看護を実践できる。
7. 保健・医療・福祉チームの一員として、多職種と協働できる。
8. 看護専門職としての自覚を持ち、継続学修による能力の維持・開発が生涯にわたって必要であることを理解し主体的に努力できる。

◆ 歯科衛生士学科

1. 口腔の健康を守る専門職として、知識・技術を正確に習得する。
2. 歯科臨床現場において様々な患者や診療室の環境等に応じ、自ら気づき、考えて行動する。
3. 相手の立場になって考え、共感する心を持つ。
4. 他の医療や福祉に関わる職種との、協働・連携を図ることができる。
5. 歯科医療の進歩や社会の変化を敏感に捉え、専門職としての探求心を身につける。